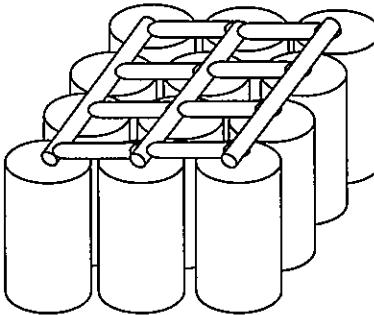


[様式2（汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです）]

御提案書	
技術分野	①汚染水貯蔵（タンク等）
御提案件名	大大口径鋼管を用いたモジュール増設型簡便鋼製タンク
御提案者	関電プラント株式会社 原子力事業本部
<p>1. 技術等の概要（特徴、仕様、性能、保有者など）</p> <p>大口径（$\phi 3,000$）配管を用いたタンクに貯蔵</p> <p>(1) 特徴</p> <p>①福島第一発電所近辺の鉄工所等において製作できる。地域経済活性化へ寄与できる。（人、金）</p> <p>②大口径配管を用い、両端を鋼板で溶接した簡単なタンク。</p> <p>③陸送可能な大きさとし、取り扱いが容易。</p> <p>④一つのタンクの容量は小さいが、設置スペースを最大限有効利用する。</p> <p>(2) 仕様</p> <p>①JIS 規格鋼管</p> <p>(3) 性能</p> <p>【参考】採用する鋼管の径および高さを変えることで容量を変更できる。</p> <p>①外形 3,048 mm × 高さ 5,000 mm = 約 35m³</p>  <p style="text-align: center;">イメージ</p>	
<p>2. 備考（以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いします）</p> <p>● <u>ご提案内容のねらい</u></p> <p>今回提案する内容は、事項をねらいとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単で単純な汎用性のある設備を用い、長期的な安全性、信頼性を確保する。 ・ 地元の中小の企業にも、設備の製作や管理に参加いただける内容とする。 <p>・ 開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）</p> <p>(1) 規格配管を用い両端面に鋼製板を溶接するという簡便な製作方法で、福島第1発電所周辺の鉄工所等で製作できることから、地元雇用、地元経済に貢献できる。</p>	

- (2) タンク基数は、1,000tタンクに比較して相当数を必要とするが、上記に記載したとおり、簡便な製作工程であり、製作工場を確保すれば可能である。

・開発・実用化に向けた課題・留意点

アイデア段階であり、現地の状況（スペースや必要容量等）や製作に関する対応可能性等FSとしての確認が必要である。以下に例を挙げる。

- (1) 地震に対する耐力であるが、数十基を一つのモジュールと考え連結することで、耐震性能は、確保できる。連結方法等について、今後の検討が必要である。
- (2) タンク内部の適切なライニングについては、放射線の影響も考慮しポリイミド樹脂又は、シリコン樹脂の2種類から選定する必要がある。今後の検討が必要である。
- (3) 福島県を含む近隣県での製作工場の確保が必要である。

・その他（特許等を保有している場合の参考情報等）

（備考）技術提案募集の内容（6分野）

- ① 汚染水貯蔵（タンク等）
- ② 汚染水処理（トリチウム処理等）
- ③ 港湾内の海水の浄化（海水中の放射性物質の除去等）
- ④ 建屋内の汚染水管理（建屋内止水、地盤改良等）
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理（遮水壁、フェーシング等）
- ⑥ 地下水等の挙動把握（地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等）